

H30 東小学校いじめ防止学習プログラム 取組内容及び年間計画 (別紙1)

月	対策委員会	教科等授業	学級経営・道徳 人権、同和教育等	ふれあい班	児童会、学級活動等	生徒指導	実態把握・教育相談	行事	連携・啓発
4	○方針確認 ○評価作成 ○研修立案 ・学級経営・ASSESS ○発生したいじめへの 対応・評価	○分かる授業の実施 UDL ○児童理解と観察 ○情報教育でマナーや 便利さと危険	○人間づくり ○児童理解と観察 いじめの形態について授業	○ふれあい班活動：清 掃(全職員通年) ・児童理解と観察	○1年生を迎える会	OSSEについて計画立案 ○子どもを語る会 ○週1情報交換(職打) ○生徒指導上の問題の情報 収集	○児童観察(全職員) ○学校評価児童評価 (教務)	○始業式校長講話	○基本方針説明 ・学校HP掲載 ・学校だより掲載 ・PTA総会説明 ○学校評価保護者アンケート ○心そだてだより(冊子指導)
5				○運動会ふれあい班種目		OSSE モデリング	○ASSESS実施(担任) ○先生と話そう(担任)		
6						OSSE モデリング	○個別懇談(担任)	○校長講話 ○修学旅行(6学年)	○CAP(保護者・地域)
7						○子どもを語る会 ・実態・対応等共通理解	○学校評価児童評価(教務)	○防災教室(4学年) ○自然教室(5学年) ○CAP(教職員)	○学校評価保護者アンケート (教務)
8	○1学期評価と改善策作成 ○いじめ発見・対応等研修								○学校評議会
9						OSSE モデリング			○学校評価児童評価結果・分析・ 改善説明(学校より)
10			○いじめを題材とした道 徳授業各担任		○いじめ見逃しのスクール 集会(学級・児童会担当)		○ASSESS(担任) ○先生と話そう(担任)	○校長講話	
11		○CAP(5学年)		○学習発表会作品鑑賞	○HIGASHI フェスタ		○個別懇談		
12						○子どもを語る会 ・実態・対応等共通理解 OSSE モデリング	○学校評価児童評価(教務)	○校長講話 「人権を題材として」	○学校評価保護者アンケート (教務)
1	○2学期評価と改善策検討		○人権に関する授業 (各担任)				○先生と話そう(担任)		○学校評価児童評価結果・分析・ 改善説明(学校より)
2				○6年生に感謝する週間	○6年生に感謝する週間			○縄跳び大会	○学校評議会
3	○年度評価及び次年度計画 作成	○次年度計画作成	○次年度計画作成	○次年度計画作成	○6年生に感謝する会 次年度計画作成	○子どもを語る会 ・実態共通理解	○次年度計画作成	○学級編成	○次年度計画作成

- \*1 教育相談は、学級担任を基本とし必要により校内教育相談担当、スクールカウンセラーが加わる。教育相談実施後、子どもを語る会で全職員が共有する。
- \*2 早期発見のために、日常の児童理解、チェックリストを基にした観察、学校評価、ASSESS、先生と話そう、個別懇談を有効に活用する。
- \*3 校内研修は対策委員会が計画する。4月は学級経営、ASSESSの理解、8月はいじめの早期発見・対応の仕方を研修する。
- \*4 いじめ防止に向けた取組への評価は、これまでの学校評価を活用する。
- \*5 作成したいじめ防止基本方針をHP、PTA総会、学校だより等で公表する。いじめの実態に関する調査結果等をたよりで公表する。